

# 小国郷の釣り情報



本格的な夏到来。こんな時期に小国に求められる方々から質問されるのが「この辺り、何が釣れますか?」「どこが釣れますか?」ということですが、それは、こい、いだ類は対象外として「山女(やまめ)」「鮎(あゆ)」のポイントを紹介しましょう。

## 山女(ヤマメ)



昆虫・ミズ・カシカの卵などが餌。一生川の上流に住む。(40cm)

小国郷内であれば、(一)一部の範囲を除いて基本的にどの水域にもヤマメは生息しますが、その中でもおすすめしたいのは、やはり志賀瀬川、馬場川、黒川の三河川です。

●志賀瀬川  
南小国町役場付近から、上流、立岩の禁漁区まで。志賀子の公民館の前はヤマメの密度が高い。  
●馬場川  
布目の取水堰から約2・5km上流の流まで。今期は、ヤマメの大きさは志賀瀬に勝るかも知れない。

●黒川  
小田川との出会い付近から上流域。黒川温泉の屏風岩の下は良いポイントであったが、

●黒川  
昨年の崩落で埋まってしまった。付近を釣る時は注意が必要。  
やまめ  
ハイウェイ方面

す。また、水量の多い時は杖立から築瀬の堰堤までの間も有望です。

## 友釣りとは?



縄張りを持つアユが侵入者を追い払おうとする性質を利用したもので、(奥)アユに掛け針を、(中)おとり、(前)アユを挑発するように誘導します。テリトリーを荒らされまいとおこって休んだりを繰り返すうちに御用となる訳です。つまり、アユの目の狭さが自らの災いを招くわけですね。

アユの場合、釣り方は基本的に友釣りとなります。アユは水中の石に付着する珪藻などの藻類を主食としますので、特殊な状況を除き餌では釣ることができません。さて、小国漁協管轄の鮎釣り場ですが、これはやはり杖立温泉街と築瀬の下城小学校裏が、二大ポイントと言えま



遊漁券を買ってね

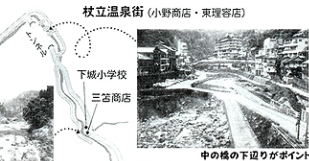
1日券	1,500円	2,000円
2日券	2,500円	3,000円
3日券	3,500円	4,000円
4日券	4,500円	5,000円
5日券	5,500円	6,000円
6日券	6,500円	7,000円
7日券	7,500円	8,000円
8日券	8,500円	9,000円
9日券	9,500円	10,000円
10日券	10,500円	11,000円

現場徴収は500円の内算



陽射しが増し、水温も上昇する。これからの季節になる。ヤマメたちの多くは酸素の量の多い瀬や涼しい木陰の下に移動してしまいます。したがって、狙うポイントは、瀬が水通しの良い障害物のあるヘチ原など、時間帯は、晴

早朝から夕方に限られます。また、誰も釣らずに出たくなるような一級ポイントにはほとんど、誰も見向きもせず、通り過ぎてしまうような三級、四級のポイントを丹念に探ると思わぬ大物にビックリ!ということもありません。



最近、川釣りを好む人がとて多くなりまして、ゴミを持ち帰るのは当然のこと。先行の釣りがいる時は挨拶を交わすなど、トラブルの無いように心掛け、釣れたものも時を過すことのできたら最高ですね。

●解禁期間  
ヤマメ 3/11 ~ 9/30  
アユ 6/16 ~ 12/31

●遊漁券販売所  
小国町 ゆうステーション  
うえきや (宮原) ふきのとう (岡田) 三笠商店 (築瀬) 小野商店 東理客店 (杖立) 南小国町 きよらかアサ (杉田) 天瀬町 梅林湖 (ダム湖畔) 日田市 松尾釣具店  
小国漁業協同組合  
☎0967・462111

釣り人 河津純一郎・記  
(小国出身 福岡市在住)

